

認知症 気になることは、早めに相談を

現在、65歳以上の高齢者の約4人に1人が、認知症またはその予備軍といわれています。大垣市の認知症高齢者数は、介護保険認定者から約4,000人と推計されており、65歳以上の人口の約1割に達しています。

脳の病気である認知症。病気として捉えられずに放置した結果、症状が進行してしまうケースが多いといわれています。「あれ?おかしい…」と思った時、自分自身が、そして周囲が気づき、早期に対応することが大切です。

この機会に認知症を、あなたや、あなたのご家族のこととして考えてみませんか。詳しくは、高齢介護課 (☎47-7415) へ。





認知症かも... “おかしい”と 思ったら疑って

認知症は、早めに気づくことで、適切な治療や対応ができ、症状を緩和することができます。最近、あなたや、あなたの周りの人の言動で変わったことはありませんでしたか。次のことについて、ぜひ考えてみてください。

▶「もの忘れ」が気になることはありませんか

誰でも、年をとると、体の動きや内臓が衰えます。同じように脳も若い頃のように働かなくなり、年齢相応の“もの忘れ”が見られるようになります。これは自然な老化現象です。

一方、認知症は脳に明らかな障がいが出現する病気です。

	加齢によるもの忘れ	認知症によるもの忘れ
忘れ方	出来事の一部を忘れる (例：食事で何を食べたか忘れる) 	出来事の全体を忘れる (例：食事したこと自体を忘れる) 
自覚	え〜と、今日のお昼は何を食べたんだっけ...	お昼ごはんは?まだ食べてないわよ!
自覚	もの忘れを自覚している	もの忘れを自覚していない
日常生活	支障はない	支障がある
進行	あまり進行しない	進行していく
そのほかの症状	なし	・いつも同じ服を着ている ・段取りよく物事を行えない

▶ほかにもこんな症状はありませんか

もの忘れのほかにも、気になることはありませんか。次の項目について確認してみましょう。

こんなことがあつたら
認知症の症状かも...

- もの忘れ
 - ①置き忘れやしまい忘れがあり、探し物をしていることがある
 - ②同じことを繰り返し話すことがある
- 理解力・判断力の衰え
 - ③簡単な計算ができなくなった
 - ④整理・整頓ができないことがある
- 時間・場所が分からない
 - ⑤慣れた場所で道に迷うことがある
 - ⑥時間や日付、場所の感覚が不確かになってきた
- 人格の変化・不安感が強い
 - ⑦気力・意欲が低下してきている
 - ⑧周りへの気遣いがなくなり頑固になった
- 意欲がなくなる
 - ⑨以前はあつた関心や興味がなくなってきた
 - ⑩身だしなみを構わなくなる

※上の表は、あくまでも目安です。気になることがあれば、早めに相談・受診しましょう

早めの対応を

お気軽にご相談ください

市は「認知症ガイドブック」の発行や今年度新たに「認知症初期集中支援チーム」を設置しました。ぜひご活用・ご相談ください。

▶ご一読ください「認知症ガイドブック」

認知症の進行度に合わせて利用できるサービスなどを一覧にした「認知症ガイドブック〜大垣市認知症ケアパス〜」。

認知症は進行とともに状態が変化していくため、状態に合わせて、いつ、どこで、どのような医療・介護サービスを利用できるのかをまとめています。



ぜひご活用ください。

●配布場所／高齢介護課 (☎47-7415)、各
地域包括支援センター (右表参照)
※市HPからもご覧いただけます

▶まずは、ご相談ください

認知症のことでご相談があれば、下表のお近くの地域包括支援センターへご連絡ください。

名称	主な担当地区	電話
大垣市地域包括支援センター	安井・川並・洲本・浅草	82-1166
地域包括支援センター大垣市社会福祉協議会	興文・東・西・南・南杭瀬・静里・綾里・荒崎・日新	77-2255
	北・中川・和合・三城・墨保	84-7111
	上石津	48-0068
大垣市地域包括支援センターお勝山	宇留生・赤坂・青墓	71-5536

▶認知症初期集中支援チームがお手伝いします

市は、平成28年4月から新たに「認知症初期集中支援チーム」を配置しました。

同チームは、専門医、保健師、介護福祉士など多職種の医療と福祉専門スタッフが連携し、必要に応じて、それぞれの人に合わせた集中的な支援を行います。

抱え込まずに相談を!

認知症初期集中支援チーム員
本多博子さん
(介護福祉士)



認知症は、ほかの病気と区別がつけづらいもの。ですから、認知症だと思わなくても少しでもおかしいと感じることがあれば、すぐに相談してください。

また市では、認知症に関するさまざまなサービスや相談窓口、お悩みを共有できるサロンなどを設けています。

おひとりまたはご家族だけで何とかしようと抱え込まずに、ぜひお気軽に、地域包括支援センターにご相談ください。